



# 沼津西ロータリークラブ週報



2007～2008年度  
第 17 卷 44号  
2008年06月5日

## ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●  
**心、豊かに活動奉仕**

■■ 本日のプログラム ■■  
クラブ協議会 次年度活動計画

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

### ◆◆第 808 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一 会長

皆様こんにちは、今年の入梅は平年より1・2週間早いようで御座います。この季節になりますと毎年のことですが食中毒の発生が懸念されております。食事を含めた健康管理には特に注意を払って行かなければならないと思っております。

さて、今年度も最後の6月に入りました。次年度の準備が着々と進んでいる訳ですが、今日はその活動計画がフォーラムで発表されます。私も先週に所属する次期委員会の委員長より行動計画をレジュメにまとめられたものを頂きました。こうしてクラブ発展のために来季に向かって努力されていることに感銘を受けた次第です。会員一人ひとりがこの様にクラブ発展の意識を高めて行くことで、私たちが数年来目標にしている30名会員は、そう難しいことではないと思う訳で御座います。

新人勧誘の難しさは異口同音に、私達の近くのクラブでも、またロータリー誌にも紹介されています。ロータリー誌に新樹の声という欄が御座います。昨年の8月からスタートしたコーナーですが、これまでは新会員の声を主に載せていたようでした。入会前から入会後の感想など、全国の新会員の声載っております。私たちが活動するに大変参考になる記事かと思います。

4月のロータリー誌に「ロータリーの友」を読

んでいますか? と題した座談会の記事がありました。入会3年から7年の各地からのロータリアンでしたが、割合に読まれる方は、入会数年でロータリーに関わる役員になられた方々が多いようでした。入会3年で地区幹事を務めた方、また、地区副幹事で米山奨学会の担当だったと言う事で「よねやまだより」はよく読むということのように、ロータリーに携わることで自ら理解を深めて行くことになる様で御座います。

新樹の声に投稿された方々に於いても、また、座談会に出席された皆様にしても、ロータリー歴の浅い方々が、以外にクラブの大役についておられる様に見られます。私達の小人数クラブも同じように入会間もなく委員長ポストが回って来ました。そうしたことがロータリーの理解を深めたことでもあります。西クラブの各委員会の素晴らしいご活躍は、皆々様の寛大な姿勢のたまものと心から感謝し御礼を申し上げ会長挨拶とします。

6月のプログラム		
809回	12:30	ガバナー補佐期末訪問、 6月12日(木) 新旧理事会
810回	18:30	ブケ東海 会員卓話 6月19日(木) プログラム委員会 夜間例会
811回	18:30	ブケ東海 さよなら例会 6月26日(木) 親睦委員会 時間変更 夜間例会

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	名古良輔

## 出席委員会報告

### ★出席報告（会員総数25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
808回	25名	19名	-	79.00%
806回	25名	18名	2名	80.00%

#### ●欠席者(6名)

宮口雅仁、西島邦彦、西山幸三郎、坂部利夫、杉山壽章、土佐通孝

#### ●他クラブへの出席者

芹澤和子（6/2 沼津柿田川RC）

#### ●スマイル報告

1. 鈴木良則：米山梅吉記念館の井口常務、三枝地区委員長が、春の褒章を受章されました。
2. 大村保二：誕生日のお祝いありがとうございます。妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
3. A.Mテーブル：テーブル会残金です。
4. 本村文一：所用につき早退させていただきます。
5. 大村保二：所用につき早退させていただきます。
6. 大久保豊和：所用につき早退させていただきます。
7. 鈴木博行：所用につき早退させていただきます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①静岡南ロータリークラブ

6月24日（火）夜間例会

於：中島屋八幡ガーデンズ

メーキャップ 11:30～12:30 八幡ガーデンズ2F

#### ②伊豆中央ロータリークラブ

6月24日（火）新旧役員交代会

於：宝山荘あびすや

#### ③三島ロータリークラブ

6月25日（水）さよなら例会（夜間）

於：三島グランドホテル

#### ④富士宮ロータリークラブ

6月30日（月）夜間例会 於：山峯

### 2. 報告・連絡事項

#### ①三島ロータリークラブより、7月1日から例会場が変更になります。

・リオ 三島市川原ヶ谷1-1

TEL：055-975-6600 FAX：055-975-6601

②せせらぎ三島ロータリークラブより、7月1日から例会場が変更になります。

・ブケ東海三島 三島市梅名393-1

TEL：055-984-0120 FAX：055-984-0123

## クラブ協議会

### 久松 但 次期幹事

次年度に向けて、各委員会の活動計画を報告していただきました。

クラブ管理運営委員会は、プログラム・出席・親睦活動についての報告を、クラブ広報委員会は、会報・広報・雑誌活動についての報告を、会員増強維持委員会は、ロータリー情報・会員選考・会員増強・職業分類活動についての報告を、奉仕プロジェクト委員会は、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕活動についての報告を、ロータリー財団委員会は、ロータリー財団・米山活動についての報告を、SAAは、司会進行等についての報告をしました。

その都度、質疑応答をし、奉仕プロジェクト委員会については、活動を絞ることに質問がありました。鈴木泰次次期会長からは、四大奉仕は活動として今後も行っていきたい旨話しがありました。

また、会員減少により予算が逼迫しているため、事業費の予算の減額をすること、及びインターアクト設立についての検討を行いたい旨話しがありました。

## 編集後記

久々ぶりの編集です。昨日（6月8日）正午過ぎ、東京・秋葉原で無差別殺傷事件が発生しました。トラックで歩行者天国の交差点に突っ込んだ後、無差別に歩行者を刺し殺したのです。将来ある若者を中心に7名もの犠牲者がでました。

通り魔事件は、まさに地震と同じで発生が予測できません。とするなら、一人でも犠牲者を少なくする事を最優先すべきです。警察が万が一にも、マスコミの批判を恐れて断固たる処置を躊躇するなら、我々は電話の代わりに銃を携帯しなければなりません。そんな社会にならないことを、切に祈るばかりです。

（文責 名古良輔）



# 沼津西ロータリークラブ週報



2007～2008年度  
第 17 卷 45号  
2008年06月12日

## ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●  
**心、豊かに活動奉仕**

■■ 本日のプログラム ■■  
ガバナー補佐期末訪問

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日  
(12:30点鐘) 第三木曜日：18:30  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

### ◆◆第 809 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一会長

皆様こんにちは、今日は2620地区第3分区の木内ガバナー補佐、並びに事務局の伊藤様に期末訪問を頂いております。木内様、伊藤様ようこそお出でくださいました。心より歓迎申し上げます。

また、1年間補佐として多分に気苦労もあったと思いますが、心から労い申し上げます。そして、私たちを御指導頂きましたことに厚く御礼申し上げます。お蔭様で私も、諸先輩が築かれた名誉ある西クラブの会長を支えられはしておりますが、何とかその任を果たされそうな所までまいりました。今後は、ご指導を頂きましたことをクラブはもとより、ロータリーの発展のために寄与出来ればと考えております。

先週の土曜日に新旧合同の会長幹事会が富士宮で行われました。今年度の最後の分区行事で御座いまして、慰労会に近い会合となりました。新の会長幹事さんには申し訳ないのですが、その様な気持ちで出席してまいりました。会場は終始、和やかな雰囲気にも包まれて木内ガバナー補佐の温厚な人柄を象徴しているようで御座いました。

肩の荷が軽くなった今、1年前の会長幹事会を振り返ってみますと、私は勿論、緊張からは逃れようもありませんでしたが、新旧合同の会長幹事会では、青少年交換学生の受け入れについて意見が出されまして、緊張した雰囲気の間場面も御座いました。一つのクラブから受け入れ学生を分区の

協力事業に出来ないかということでした。新年度に入って早々に難題を持ちかけられて、ガバナー補佐の苦勞をご推察しておりました。

早速ガバナー補佐より会長幹事に召集が掛かりまして、そのことについて協議会が開かれました。いろいろの意見が出されました。あまり進歩的な意見は出ませんでした。しかし木内ガバナー補佐の見事の采配で難問をさりと交わされたことに感服した次第です。IMの予算8,000円を7,000円にして1,000円を拠出され青少年交換事業を行ったクラブに支援された訳で御座います。そして私達のクラブも分区を挙げての支援ということに、次期会長ご夫妻のご理解を頂きまして、その采配の一翼を担えたことを光榮に思っております。

我が身をもって功德とするという釈迦の教えがありますが、身を削ってこの難問に当たられた木内ガバナー補佐に敬意を表すると共に、ロータリーの認識をまた一つ新たにされた次第で御座います。

### 6・7月のプログラム

811回	18:30	ブケ東海	さよなら例会
6月26日(木)		親睦委員会	時間変更 夜間例会
812回	12:30	ブケ東海	会長・幹事・クラブ
7月03日(木)		管理運営委員長・奉仕プロジェクト	委員長の抱負
813回	12:30	ブケ東海	クラブフォーラム
7月10日(木)		(インターアクトについて)	理事会
814回	18:30	ブケ東海	前年度会長幹事
7月17日(木)		慰労会	クラブ管理運営委員会

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	名古屋良輔

## 出席委員会報告

6月26日（木） 会長幹事慰労会 夜間例会  
於：ホワイトパレス

### ★出席報告（会員総数25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
809回	25名	22名	-	88.00%
807回	25名	20名	1名	84.00%

### ●ゲスト

- 木内久仁彦様：第2620地区静岡第3分区  
ガバナー補佐
- 伊藤 博様：同ガバナー補佐事務局

### ●ビジター

- 内田文喬様：沼津北RC
- 大野数芳様：沼津北RC

### ●欠席者(3名)

大久保豊和、坂部利夫、杉山壽章

### ●他クラブへの出席者

渡辺亀一、植松 正、鈴木泰次、久松 但  
(6/7 会長、幹事会)  
杉山 了 (6/7 諮問委員会)

### ●スマイル報告

- 内田文喬様(沼津北RC):いつもお世話になります。
- 鈴木良則:誕生日のお祝いありがとうございます。  
独身になって家庭内の仕事に追われる毎日です。
- 本村文一:結婚記念日のお祝いありがとうございます。
- 鈴木博行:所用につき、早退させていただきます。
- 鈴木良則:所用につき、早退させていただきます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

- 沼津柿田川ロータリークラブ  
7月21日（月） 休会（海の日）
- 富士ロータリークラブ  
7月02日（水） 夫人同伴期首懇親会  
於：ホテルグランドホテル 18:30より
- 新富士ロータリークラブ  
6月24日（火）→21日（土） 期首懇親会  
於：伊豆の国市三溪園別館春草廬
- 三島西ロータリークラブ  
6月26日（木） さよなら例会
- 吉原ロータリークラブ

### 2. 報告・連絡事項

- 富士RC、新富士RCより、ビジターフィー料金改正の件  
平成20年7月より2,500円に改正させていただきます。

## 理事会報告

### 1. 協議事項

- 大久保豊和君より退会申出あった件  
・承認する。なお、後任者に対し、速やかに入会を勧める。
- 沼津市商工会より、原・浮島ふるさと夏まつり花火大会への協賛要請ある件（昨年 50千円）  
・従来通りとする。
- 本村文一君より会員推薦あった件  
・承認する。入会の為の進めを進める。

### ●●次年度理事会報告

#### 1. 報告事項

- 理事会は原則として、細則通り第2木曜日に行う。場所は原則としてブケ東海とする。
- 例会会場の予約、確保はクラブ管理運営委員会が行う。移動例会の準備は、SAAが行う。以上が先年の理事会にて決定しています。
- 事務局員の待遇について、川口さんと例年と同条件にて更新いたしました。～契約書は自動更新扱い

#### 2. 協議事項

- 7月プログラム  
クラブ管理運営委員長 井上武雄君
- 7～8月の座席表について SAA 宮島賢次君  
・委員会別とする。
- 7月の親睦予算について  
クラブ管理運営委員長 井上武雄君  
・前年度会長幹事慰労会（ブケ東海）

#### 【収入の部】

会費 7,000円 × 25名 = 175,000円  
会食費 2,000円 × 26名 = 52,000円  
委員会 19,000円  
合計 208,000円

#### 【支出の部】

飲食代 8,000円 × 26名 = 208,000円

- ④前年度会長、幹事慰労会記念品について
- ・従来どおりとする。 記念品(商品券)  
30,000円×2名=60,000円
- ⑤会員誕生日などの記念品について
- ・会員・夫人誕生日については幹事一任とし、結婚記念日は「花(鉢植え)」とする。
- ⑥食事代の増額 及び ビジターフィー改訂の件
- ・ブケ東海より食事代につき、現行の1,800円より2,000円に増額したい旨の依頼があり、これを了承した。なお、これに伴いビジターフィーについても、2,300円より2,500に改訂するものとする。

以上①～⑥を一括承認

### ガバナー補佐期末訪問



#### 木内久仁彦第3分区ガバナー補佐

今日は本年度の期末訪問させて頂きました。渡辺会長はじめ植松幹事には、第3分区の会長・幹事会や分区の行事があるごとにご協力頂きまして誠にありがとうございました。IMでは会員の皆様のご協力で滞りなく終わりました事、重ねてお礼申し上げます。

本年度、静岡第3分区の事業として国際奉仕の青少年交換を行いたいということで会員1人1000円の拠出とホームステイをお願いしたいと提案した時、各会長・幹事の賛成で進むことが出来ました。

賛助金のみならず、鈴木様にはホームステイをして頂き大変感謝しています。私も数年前、アメリカの女子学生を預ったことがあります、考え

られないことなど、色々な事があり、それは大変なことであるのがよくわかっていますので、大変感謝しています。又この事業は沼津RCの奥村会長、そして沼津柿田川RC村田様、そして梅田様、そして沼津西RC鈴木様、交換留学生の沼津西高の保坂君宅で、7月、無事に帰国になれば有難いです。沼津地区のロータリーの皆様の協力でRIのテーマ“わかちあいの心”と道部ガバナーの“行動と情熱”が実践出来たのではないのでしょうか。

ガバナー補佐の仕事は7月8月期首訪問とクラブ協議会を行い、9月から10月まではガバナー公式訪問のお供として各クラブを訪問させて頂きました。それぞれのクラブで歓迎して頂き、ロータリーの素晴らしさを随所に感じる事が出来、緊張した中にも気持ちの良い思いをさせて頂きました。

1月からは周年事業と各分区のIM出席がありました。周年事業は今年度は少なく吉原RCの奨学生制度40周年記念の1つでした。吉原RCは3年前、私が富士宮RCの会長の時、創立50周年記念に出席した記憶があり“周年記念”としか年間予定に入っていませんでしたので、プリントミスではないかと思っていましたら、招待状が届きまして、クラブ創立ではなく奨学生制度を始めて40年ということでした。奨学生制度を行っているのは知っていましたが40年も前からとは知らず思わずびっくり！米山奨学会も法人化して40年とかいってましたから全国的にもあまり例がないのではないかと思います。

奨学金を支給するばかりではなく会員が生徒1人に1人アドバイザーとして3年間行うということです。すごいクラブが静岡第3分区にはあるのだと感心やら感動やらで大変喜ばしく思います。

3月2日に行われた静岡第3分区のIMですが“富士山世界文化遺産”をテーマに富士山の歌に始まり富士山の写真展、富士山の講演、又懇親会の飲み物まで富士山の酒というように富士山づくしの一日でした。そして各クラブの会長さんには例会場からの富士山の写真とか富士山にちなんだ色紙とかいろいろな事で協力して頂き、誠にありがとうございました。

各分区のIMの参加ですが、当初は隣の分区静岡第2分区と静岡第4分区のIMに出席すればよいと聞いていました所、本年はたくさんの分区から招

待がありまして静岡第1分区と静岡第5分区、山梨第4分区の5つに行ってきました。静岡第1分区は伊豆の下田RCが主催で1月27日行われて大変寒く、又雷の心配もありましたが1泊で行ってきました。3年前のIMの時は210人の会員でしたが現在70人という発表があり、伊豆の経済の厳しさを知らされました。

テーマは小田急の箱根エリア戦略について―“観光地活性化への取り組み”―でした。質問がたくさん出て、盛り上がりました。又IM会場から雪で白くなった伊豆大島が見えました。これは大変めずらしいことでした。とてもラッキーでした。

静岡第4分区のIMは第2620地区第1番目のIMで清水中央RCのホストで11月10日に行われました。青空熱血先生養生塾のテーマで、静岡大学、常葉大学の教師志望の学生、数十名が劇の中で“夏休みに子どもたちとキャンプしながら熱中教育を行っている”ことを発表するものでした。熱い心と行動で子どもたちとぶつかっていく姿がとても印象的でした。この様な学生達ばかりなら日本の教育も安心だと、何かで応援したくなりました。

静岡第2分区のIMは裾野RCのホストで2月2日行われ地球温暖化防止に向けて一私達にできること―のテーマでCO2の削減の講演会でした。私の会社も環境にやさしくということで、ISO14001を昨年8月に取得したばかりなので非常に参考になりました。

懇親会の料理は裾野RCの夫人の手作りということで、家庭のほのぼの懇親会でした。

静岡第5分区IMは藤枝南RCのホストでテーマが“地球へ今私たちができること”で2月17日行われ榛村純一氏の講演でした。ロータリアンが職業を通して社会奉仕する上で環境を考慮し一人ひとり何ができるかを考える内容でした。懇親会では藤枝南RCの夫人のもてなしと会員のご子息が全国高校サッカー大会準優勝藤枝東高のレギュラーで活躍した話等サッカーで盛り上がりました。

山梨第4分区は5月18日に河口湖RCのホストで行われ、第2620地区最後のIMでした。テーマは“郷土の宝を世界の宝に富士山世界文化遺産登録を目指して”でした。テーマが富士山世界文化遺産に、ということで私のテーマと同じであったことにび

っくりしました。講師は小田全宏氏で富士宮RCで講師をお願いした遠山敦子氏と同じ合同学術委員会の一員で富士山を世界遺産にする国民会議の運営委員長で、歯切れの良いわかりやすい講演でした。

山梨第4分区の式典には山梨県知事 横内正明氏が出席してお祝いを述べられました。山梨のIMには、市町村ばかりでなく、県知事が出席されるということで、ロータリークラブですごいことをしているんだと改めて感じました。

ガバナー補佐の報告書をつくりましたが、地区目標6つありましたが会員増強がクリア出来なかったクラブが多く見られました。当地区で吉原RC、富士RC、富士宮西RCの3クラブが目標達成クラブでした。会員増強は毎年どのクラブでも苦勞している様子が伺えました。

この一年間、たくさんの会議に出席し、又いくつかの市、町に行き多くのロータリアンと話しをし、言葉では表現できない素晴らしい体験が出来ましたことを感謝します。“1年間楽しくやろう”と目標を決めました。忙しい1年でしたが、楽しくやらせてもらいました。色々とお世話になりました。ありがとうございました。

## 編集後記

木内ガバナー補佐が訪問されました。一年前には自分自身が各クラブを訪問していたとは、今では夢のように思えます。木内補佐は、分区の様々な難問を見事にまとめられましたが、その手腕はさすがです。ご苦労様でした。

先日は私がガバナー補佐を勤めた年度の会長・幹事さんが集まってくださり、14名で一杯やりながらロータリー談義に花が咲きました。良き仲間と出会えることが、そして末永く付き合っていくことがロータリークラブの最大の魅力ではないでしょうか。いやいや入会した私が、こんなにも長くクラブを続けられたのも皆さんのお陰です。

次年度は鈴木泰次会長のもと、今年同様楽しく活動していきたいと思えます。よろしく願い申し上げます。



# 沼津西ロータリークラブ週報



2007～2008年度  
第 17 卷 46号  
2008年06月19日

## ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●  
**心、豊かに活動奉仕**

■■ 本日のプログラム ■■  
会員卓話 大村保二 君

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

### ◆◆第 810 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一 会長

皆様今晚は、6月は次年度の為の準備活動が多くなる訳ですが、ロータリー誌も普段ならば4～6のRI指定記事が載っているのですが、今月はRI会長メッセージだけを載せて本年度の終わりを告げています。

私も次週を残すだけになりました。振り返ってみますと、ただ、この会長挨拶だけに没頭してきたように思い浮かべられます。それは意識してそうしたのではなく、歴代会長に一歩でも近づける為の言わば、無我夢中の行為であった訳で御座います。

失言や毒舌は訂正したりも出来ます。また丁重に謝罪すればお許しも頂けるかも知れません。しかし、活字にしてしまうとそれが出来ません、特に注意をしなければならぬと思っておりました。

ロータリー誌の座談会で司会者が「ロータリー誌を読んでいますか」の問いに「ちらちらとしか読んでいません」この返答が実に座談会らしく、またリアルな雰囲気伝わっていました。これが一瞥程度ですと答えたらそっけなかったと思います。同じ意味であっても使い方や場所によって評価も色々になりますので、私も挨拶文を書きながら、それが拙い文であるが故に失礼なく伝えることが出来たか悩む所でも御座いました。

昨年、地区研修リーダーに、「会長は出来るだ

けロータリーの事を会長挨拶で話をしてください」この様に言われました。しかし、あまり触れる事が出来ませんでした。立派なロータリアンを前に差し出がましく、それにロータリー誌や、手引書などの情報誌がいつでも見られる訳ですから、私のような情報の乏しい者よりも情報誌のほうが余程効果的に得られるからです。

会長として立場上でもありますので、ロータリー誌にはよく目を通しました。記事としては、毎月そう替わる訳ではありません。各地のたより、活動報告、ロータリアンの声などが主な紙面です。こうした記事は、振り返って見ますとやはり2～3年ロータリーで過ごされてきた頃に、内容が理解されて来るような気がします。それから、最もロータリー情報の宝庫として、ホームページがあります。ROTARY JAPANを開くと、関連資料から基礎知識、地区のHP、クラブのHP等が、盛りだくさん御座います。情報源として是非利用して頂きたいと思えます。

7月のプログラム			
812回 7月03日(木)	12:30	ブケ東海	会長・幹事・クラブ 管理運営委員長・奉仕プロジェクト 委員長の抱負
813回 7月10日(木)	12:30	ブケ東海	クラブフォーラム (インターアクトについて)理事会
814回 7月17日(木)	18:30	ブケ東海	前年度会長幹事 慰労会:クラブ管理運営委員会
815回 7月24日(木)	12:30	ブケ東海	クラブ協議会 ガバナー補佐来訪

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	名古良輔

## 出席委員会報告

### ★出席報告（会員総数25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
810回	25名	16名	-	64.00%
808回	25名	19名	0名	76.00%

### ●欠席者(9名)

久松 但、本村文一、西山幸三郎、大久保豊和、坂部利夫、佐野 稔、杉山壽章、鈴木良則、土佐通孝

### ●他クラブへの出席者

杉山 了（6/14 甲斐シティ、創立25周年記念式典）、鈴木良則（6/20 静岡日本平RC）

## 幹事報告

### 1. 報告・連絡事項

①本日、新会員候補者を公表しました。入会承諾にご異議のある方は、クラブ細則第13条に基づき、7日以内に理由を付記した書面を提出願います。

### ◆臨時理事会報告◆

#### 1. 協議事項

①坂部利夫君より退会申出あった件  
・6月末での退会を承認する。

## 会員卓話

——— 波乱万丈のこれまで ———  
大村保二君



会員の皆様こんにちは、先週突然卓話の依頼があり戸惑いました。折角の機会ですので恥ずかしながら私の歩んだ道のりについてお話させていただきたいと思ひます。

（人生を振り返るにはまだ早すぎると思ひますが）私はそれまでのサラリーマンから独立をさせていただきましたのが、第一の決断でした。昭和61年当時41歳で1人からのスタートでした。当初（今も同じ）お金もなく高額な機械を購入することが出来なかつた為、家庭内職など人海作戦で出来る仕事からはじめました。

しばらく内職の仕事をしていましたが、最初の組み立てらしい仕事はゲーム機コントローラーの組み立て仕事でした。3～4年続いたのですが、後に中国へ移管されてしまいました。途方にくれているとき、ある大手の文具事務機メーカーからワープロのリボンの話があり受注できるようになりました。時代の波にのり約10年くらい続きましたが、ワープロの時代からパソコンの時代になり自然と消滅してしまいました。

それに対応するかのように医療品の話がもちかかりました。H17年度医療制度改革にともなつて、医薬品製造業の認可を取得し医薬品受託メーカーとして、対外診断薬（インフルエンザ、アデノ関連、0-157、結核等）の製造受託をさせていただくこととなりました。まだまだ、この業界としては未熟であります、次の世代に受けついでがんばっていこうと思ひております。

その間本社工場の火災も経験し振り返って見ますと、まさに波乱万丈の20数年でした。これからも、時代のニーズに応え変化に対応し微力ではありますが、少しでも社会に貢献できればと願ひております。

## 編集後記

今日は大村保二君の波瀾万丈の物語。私の人生も波瀾千丈ぐらひでしたが、一桁負けています。さあ、来週で一年が終わります。梅雨に負けずに頑張りましょう。  
(文責 名古屋良輔)

### ----- 5月分出席一覧 -----

後藤(3)	久松(3.1)	井上(4)+1	栗原(4)+1	宮島(4)	宮口(2)	本村(3)
名古屋(2)	西島(3)	西山(4)	大久保(3)	大村(3)	坂部(-)	佐野(3)
芹澤貞(4)	芹澤和(3)+1	杉山了(4)+2	杉山壽(3)	鈴木博(4)	鈴木泰(2,1)	鈴木良(2.2)+1
土佐(3)	植松(4)+1	渡辺(4)	吉川(3)			
			例会出席%	77.00%	地区報告%	82.00%

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



# 沼津西ロータリークラブ週報



2007～2008年度  
第 17 卷 47号  
2008年06月26日

## ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●  
**心、豊かに活動奉仕**

■■ 本日のプログラム ■■  
さよなら例会

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

### ◆◆第 811 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一 会長

本年度最後の例会となりました。私がここに年度末を迎えることが出来ましたことは、歴代会長をはじめ会員の皆様方のご指導のたまものと心より感謝、御礼申し上げます。また、植松幹事には最大のご協力を頂きました。分区の行事からクラブ内の書記まで務めて頂きました。それに、本年度は地区大会のコ・ホストクラブとして早い段階から所期の目的を受け、見事にその責任も果たして頂きました。重ね重ね御礼申し上げます。

技能五輪も御座いました。大勢の会員並びに家族の皆様に参加して頂き、その期待に答えることが出来たと思っています。こうした事をはじめクラブのすべての行事が円滑に運ぶことが出来たことは、会員の皆様方のロータリーへの深いご理解と情熱に心から敬意を表し御礼申し上げます。

さて、1年間47週に亘ってこの演台に立たせて頂きましたが、今日が最後のご挨拶になります。スタート当初は多少の自らの情報として持ち合わせていたものにネット其の他で補足をして、お話をしていましたが、品切れ後は大変苦勞をしました。

話は変わりますが、先取りという言葉が御座います。情報の先取りは事業を展開して行く上で最も重要なことです。これを得るには、やはり社会或いは、回りの変化の予兆をいかにして掴むかと

いう事になろうかと思うわけで御座います。先週の新聞に、「マンション在庫値下げ」の見出しで載った記事が御座います。地価や資材の上昇で建設コストが跳ね上がる中で、なぜ値下げまでして売りなのか不思議に思います。それが9月末までに売り切る方針。という記事でした。

この記事と同時に経済専門誌に、不動産危機の虚実という記事です。9月危機説としてあげて、9月中間決算期末に不動産向け貸し出しに対する業績不振企業から融資回収に乗り出すという経済界の観測です。

このような業界のムードでリートといわれる金融商品が下落しているようです。9月には、いくつかの企業が経営破綻に陥るかもしれないと言うのが業界の共通認識の様です。このようなことで経済が低迷してしまうと、予測の付かない事が起こる可能性があります。もし、関連が起ころうな事があるならば、対処して置く必要があろうかと思ふ訳で御座います。

### 7月のプログラム

813回	12:30	ブケ東海	クラブフォーラム
7月10日(木)			(インターアクトについて)理事会
814回	18:30	ブケ東海	前年度会長幹事
7月17日(木)			慰労会:クラブ管理運営委員会
815回	12:30	ブケ東海	クラブ協議会
7月24日(木)			ガバナー補佐来訪
816回	12:30	ブケ東海	クラブ協議会
7月31日(木)			前年度事業・決算報告 出席表彰

会 長	渡辺 亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島 賢次	編 集 者	名古良輔

## 出席委員会報告

### ★出席報告（会員総数25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
811回	25名	19名	-	76.00%
809回	25名	22名	0名	88.00%

### ●欠席者(6名)

井上武雄、本村文一、大久保豊和、坂部利夫、杉山壽章、鈴木良則

### ●スマイル報告

1. 渡辺亀一：一年間、御指導ありがとうございました。
2. 渡辺亀一：ご家族の皆様ようこそ、おいで下さいました。
3. 植松 正：渡辺会長、一年間おつかれさまでした。会員の皆様、ご協力ありがとうございました。
4. 鈴木良則：渡辺会長、植松幹事、一年間ごくろうさまでした。
5. 大村保二：渡辺会長、植松幹事、一年間ご苦労様でした。
6. 名古屋良輔：渡辺会長、植松幹事、一年間ごくろう様でした。
7. 後藤 昭：渡辺会長、植松幹事、一年間、本当に、ご苦労様でした
8. 久松 但：渡辺会長、植松幹事、一年間ご苦労様でした。
9. 吉川直人：所用につき、早退させていただきます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①長泉ロータリークラブ

7月16日（水） 夜間例会（前年度役員慰労会）  
於：裾野 ひょうたん寿司

#### ②三島 ロータリークラブ

7月23日（水） 夜間例会

### 2. 報告・連絡事項

#### ①ガバナー事務所より

・岩手・宮城内陸地震の義援金のご協力をお願いします。

#### ②ロータリーレート

・7月のロータリーレートは\$1=106円です。

#### ③三島ロータリークラブ

・7月1日より例会場が、「リオ」三島市川原ヶ谷1-1に変更となります。

④財団法人米山梅吉記念館の理事長、渡邊修助様より

・前理事長 内藤成雄氏の急逝に伴い、先の理事会において、理事長に選任され、過日就任いたしました。と、就任のご挨拶が、届いております。

⑤各委員長は2007～2008年度委員会活動報告を7月17日（木）までに提出願います。

●岩手・宮城内陸地震の義援金のご協力ありがとうございました。19,000円をガバナー事務所に送金します。

## 懇親会



会長ブレザーの交換

いよいよ、次週から新年度です。



まっちゃま、の楽しい演芸。

頭はつるつるではなくて、ざらざらでした。



夫婦で手にて繋いで。楽しい歓談のひとつでした。



栗原前会長の閉会挨拶

一年などあっという間です。皆さんが健康で例会に出席できたことを、心から嬉しく思うと同時に、次年度もそうあって欲しいと切に祈るばかりです。

(文責 名古屋良輔)